

交通災害共済に加入しましょう



交通災害共済は、都内 39 市町村の住民が会費を出し合い、交通事故に遭ったとき、見舞金を受けられる助け合いの制度です。この制度の新年度分（4 月 1 日共済開始）の申し込みを受け付けます。

〔問い合わせ〕管理課

〔コース〕 A コース年額 1、000 円で最高 300 万円の見舞金 B コース年額 500 円で最高 150 万円の見舞金

ただし 1 人 1 口に限ります。

〔申込方法〕加入申込書に会費を添えてお近くの金融機関で（郵便局を除く）申し込みください。

〔加入できる方〕市内居住者で、住民登録・外国人登録のある方、小・中学生、消防団員は、市の費用で B コースに加入します。A コース希望の方は自費で B コースに加入すれば A コースになります。

〔共済期間〕4 月 1 日から平成 16 年 3 月 31 日まで。ただし、年度途中に加入した場合は申し込みの翌日からとなります。

〔見舞金対象事故〕日本国内で発生した交通事故で、次の交通機関等で身体に傷を受けた場合（自転車、バイク、自動車、電車、汽車、モノレール、船舶、航空機、身体障害者用の車椅子等）

〔交通遺児年金〕義務教育終了前の遺児の方には遺児年金が支給されます。

共済見舞金

等級	交通災害の程度	見舞金額	
		A コース（1,000 円）	B コース（500 円）
1 等級	死亡（交通災害を受けた日から 1 年以内）	300 万円	150 万円
2 等級	重度の後遺障害（交通災害を受けた日から 1 年以内） 注	200 万円	100 万円
3 等級	入院日数 90 日以上の傷害	45 万円	30 万円
4 等級	入院日数 60 日以上の傷害	30 万円	20 万円
5 等級	入院日数 30 日以上または実治療日数 100 日以上の傷害	22 万円	15 万円
6 等級	入院日数 20 日以上または実治療日数 50 日以上の傷害	15 万円	10 万円
7 等級	入院日数 10 日以上または実治療日数 25 日以上の傷害	12 万円	8 万円
8 等級	実治療日数 10 日以上の傷害	8 万円	5 万円
9 等級	実治療日数 5 日以上の傷害	5 万円	3 万円
10 等級	実治療日数 5 日未満の傷害	3 万円	2 万円

注 身体障害者福祉法施行規則別表第 5 号に掲げる 1 級から 3 級までの障害に該当するに至ったときをいいます。A コース（1,000 円）の 3～10 等級の見舞金額は、B コース（500 円）に対し、2 倍の金額になっていませんので、注意ください。



申込書（上のパンフレット）は 2 月中旬に各戸に配布予定です。市内の金融機関（郵便局を除く）にも配布しますので利用ください。

税の申告が始まります

市民税・都民税の申告と所得税の確定申告の受け付けが始まります。3 月に入ると市役所および税務署の窓口は大変混雑します。申告は、早めに済ませましょう。

市民税・都民税の申告は市役所で、所得税の確定申告は税務署でそれぞれ受け付けています。なお、記入済みの所得税確定申告書については、市役所でも提出できます。

■申告書はご自分で書いて提出はお早めに
確定申告期間中、税務署の窓口は大変混雑します。確定申告書はご自分で書いて、早めに提出しましょう。

なお、確定申告書は郵送でも提出できます。申告書の控えが必要な方は、ボールペン等で記入した控えと、切手を貼付した返信用封筒を必ず同封してください。

■マイホームを売却したときの税金
平成 14 年中に売却した方（マイホームを売却したり、以前住んでいた家屋と敷地を、住まなくなつてから 3 年目の 12 月 31 日までに売却した場合）、3、000 万円の特別控除の特例が受けられます。

ただし、前年または前々年にこの特例を受けている場合には受けられません。また、売却したマイホームを平成 3 年 12 月 31 日以前から所有していた場合には、3、000 万円の特別控除後の所得金額に

軽減税率を適用して税額を計算することが出来ます。

これらの特例を受けるには、所得税の確定申告が必要です。

なお、これらの特例を受けると、住宅借入金等特別控除は受けられません。

また、3、000 万円の特別控除によって、所得税がからない場合でも、国民健康保険税がかかる場合があります。

■申告と相談は
2 月 17 日（月）から 3 月 17 日（月）まで（土・日・曜日を除く）武蔵府中税務署 042（362）4711へ。

■税理士会の無料申告相談
東京税理士会武蔵府中支部では、所得税確定申告の無料相談を行います。

当日、午前 9 時から配布する整理券の順に相談を行います。定員になり次第締め切ります。譲渡所得のある方や、税理士に依頼している方は遠慮ください。

■無料申告相談日程

月 日	定 員	相談時間	会 場
2 月 26 日（水）	120 人	午前 10 時～正午 午後 1 時～4 時	中央公民館 2 階講座室
2 月 27 日（木）			
2 月 28 日（金）			
3 月 3 日（月）			

〔問い合わせ〕課税課



- その 109 -

昭和の初めのころまでは、猫江でも、囲炉裏のある家は少なかつたようです。

囲炉裏は、多くはユルリ・ユロリなどともよばれ、ダイドコロ（土間）やカッテの板の間に設けられて、暖房や煮炊きに使用されていました。

ダイドコロの囲炉裏は、土間の部分を四角に切つて掘り下げて造ります。この囲炉裏が、大きなへつっいの焚き口につな

がつていた家もあります。へつっいの前の土間に少しくぼみをつけた程度のももありました。

土間の囲炉裏は、野良仕事のおいまいに、地下足袋姿のまま暖をとったり、茶を飲んだり、手軽に利用できます。近くにむしるを敷いて、雨や雪の日、また夜なべ仕事に、縄ないや俵作りなどもしました。

土間囲炉裏のある家のなかには、カッテの板の間の囲炉裏を上のコロリとよんでいた家もあります。カッテの囲炉裏の多くは、土間に近い板張りの部分を、三尺四方ほどに切り抜いて造られていました。木の枠の炉縁の下には、四方を粘土で固めた火床があります。囲炉裏の上には、竹筒のなかに鉄製の鉤を入れた、ジザイ、オカマサマなどとよばれる自在鉤がつるされ、鉄瓶や手つきの鍋をかけました。このようなカッテの囲炉裏も、

のちに、とり壊して板張りになり、掘りこたつにしたりするなど、改造されていきます。

囲炉裏のある暮らしでは、カッテの囲炉裏は、日常生活の中心の座を占める場でもありました。囲炉裏の座順は、上座にその家の主人が坐るくらいで、とくにきまりはなく、その上座をヨコザ、火を燃す役の女衆の坐る下座をキジリとよんでいた家もあります。

寒いときには、火を燃やすのが、来客への何よりのご馳走です。何かの用でちよつと立ち寄つた近所の人にも、なんにもないけど、ひとくべするから、あたつてげよ」と、土間の囲炉裏でクズ（落葉）などをパージと燃やしたものでした。囲炉裏の焚きものには、クズが使われ、家によってはとくに松葉をよく使っています。ふだんは囲炉裏の竹籠などに入れたクズやソダ（細かい枝）を燃やし、お客があるような特別なときには、火もちのする薪を使いました。薪は貴重な焚きものです。桑の根っこや松や杉の根も、よい燃料になりました。

囲炉裏の火は大切にしなければいけないとされ、さまざまな戒めの言いならわしがありました。火のそばで爪をきつたり髪をとかしたりしてはいけない、灰の上に水や茶をこぼしてはいけない、唾をはいてはいけない、汚いものや臭いにおいの出るものを燃やしてはいけないなどといわれ、いつも囲炉裏はきれいにしておくものでした。

中島 恵子

（狛江市文化財専門委員）

特

集

- 新学習指導要領による新しい教育がはじまりました -

狛江第三中学校

本校は、小田急線の狛江駅から最も近いところにある中学校です。正門をくぐると生徒昇降口に通じる全長 40 m ほどの通路があり、通称メモリーロードと呼ばれ親しまれています。特徴は、見上げるほどの大きな銀杏の樹が並木となっていてところどころです。

平成 15 年度、創立 30 周年を迎える本校ですが、開設以前にあった、水道局狛江浄水場に植えられていたものを、そのまま受け継いでいるためです。銀杏の樹は、単に本校のシンボルとしてだけでなく、生徒の心の成長にも大いに貢献しています。

〔問い合わせ〕指導室



教育目標

- 健康で心の広い生徒
- よく考え実行できる生徒
- 学ぶよろこびをもつ生徒
- 人権尊重の精神を基調にし、心身共に健康でたくましく、生きる力を育むことを目標としています。

経営方針

- 人生、仕事に対する、理念を持つ
- 一日一生の思いをこめて、「情熱」を燃やす
- 人間らしく生きるための「感性」を磨く

教育は、さまざまな「出会い」そして「対話」をとおして、人格の完成を目指しています。高い理想や理念をもった人と出逢うこと、それを追求する熱い情熱をもっている人と対話すること、そしてその人柄をとおして深い愛情を感じることによる、生徒は人間として成長します。共に生活するすべての人が、そうした考えと感性を持ち、尊敬・信頼し合う集団こそが、学校教育を進めていくうえでの共通の起点になっていると考えます。学習面で基礎的・基本的な内容を身に付けることはもとより、人・自然・本・モノ等との出逢いから感性を磨き、人間らしく共に生きる中で、思いやりのある豊かな心を育てる教育を推進しています。

特色ある教育活動

「和泉の時間」として、今年度より総合的な学習の時間が本格的に実施されました。学校全体テーマ「自主・自立・共に生きる」のもと、1年生は「視野を広げよう」、2年生は「同じ空の下に生きる」、3年生は「温故知新・自己発見」のテーマに取り組んでいます。

具体的には、グループや個人テーマを設定するため、10月18日にゲストティーチャーをお迎えし、各学年、生徒20人程度に對し講師1人という割合で、14の講座を開設しました。職種は、福祉施設職員・看護師・飲食業・旅行会社・医学博士・会社員・会社役員等、さまざまな方の協力を得ることができ、テーマ作りの一助となりました。さらに、年度まとめとして、3月に生徒の学習を中心とした発表会を位置付けています。発表をとおして総合的な力を伸ばすことができ、新たな課題を見つけ、生きる力につながることを期待しています。

体育祭の応援団活動

体育祭は、学年を越えて1年生から3年生の縦割りの応援団を組織し、この応援団を中心にさまざまな活動が繰り広げられています。

応援団は、3年生の応援団長を中心に各クラス男女10人、計30人で組織された応援リーダーが、リーダーシップをとり動いていきます。応援リーダーは、

個人種目や、学級対抗種目、縦割りの色別対抗種目の選手を選出し、作戦を立て、応援合戦の企画をします。応援リーダーに縦割りの応援団を任せることで、「自分たちの体育祭」という意識が全生徒に芽生え、自主的な活動ができています。自分たちで考え、集団の秩序をつくり、失敗を繰り返しながら団結力を強め、友だちの良さを知り、一人ひとりが能力を発揮し、そして、協力できた大きな喜びを共有する、こんな体育祭を毎年企画運営し、地域の方々と一緒に楽しみな行事となっています。



校庭

銀杏募金と合唱コンクール

11月の初めにエコルマホールにて、合唱コンクールを実施しています。当日、参観される保護者の方々に対象に「銀杏募金」をお願いしています。

本校の10本の銀杏のうち4本は、秋になると黄色の立派な実を付けます。それを拾い、皮をむき、実を取り出し、天日に干し、小さな袋に詰めるまでを生徒が自主的に行います。合唱コンクール当日、募金をしてくだ

さった方々へのお礼の気持ちとお渡ししています。このことから「銀杏募金」と呼ばれて今年度は12回目を迎えました。12年前に九州島原の雲仙普賢岳の噴火の際、自分たちの力で何かできないかと考えたのが始まりです。



昨年、一昨年は三宅島の中学生に義援金として送りましたが、今年は身近なところで役立てていただくとう市の社会福祉協議会に16万円をお届けしました。銀杏の実を取り出す作業は大変ですが、自分たちの活動が社会に役立つことは大きな喜びとなっています。銀杏の樹は、生徒の心を育てる本校のシンボル的な、大きな樹となっています。

学年の取り組み

第一学年

第一学年の目標は、お互いを認め合いながら、自分の力を一杯伸ばそう、ということに生かされています。朝の10分間の読書に集中できない人もいますが、このシーンとした、何ともいえない静寂を感じ気持ちのよい一日のスタートをきることができています。

小学生の幼さがまだ消えず、廊下で鬼ごっこなど、中学生らしさに欠ける面もありますが、元気に楽しく学校生活を送っています。

第二学年

「自ら考え、自ら動く」という学年目標のもとに、生徒同士が高め合う集団になるよう、日頃の指導に取り組んでいます。1年次より、朝の10分間の読書や三行日記といった毎日の活動をとおり、人として成長できるよう働きかけています。感受性が豊かで明るい生徒たちですが、やや思いやりに欠ける言動もあり、合同委員会という生徒のリーダーの集まりでも、問題解決の努力をしてきました。体育祭、移動教室、合唱コンクール等の行事でパワーを発揮できる、これからが楽しみな2年生です。

第三学年

- 「生き生きと輝け 自立をめざして」というスローガンを掲げました。具体的な生活目標は、
- 身なりをしっかりと
- 時間を守る
- 清掃をしっかりと
- あいさつ、ことは違いに気をつける
- 身辺自律

の5つを決め、生徒が中心になり取り組んでいます。今、各自の進路に向け、それぞれが頑張っています。三中で培ったさまざまな経験がまさに生かされようとしています。そして、その立派な姿を在校生に見せることが迫ってきました。各自の目標にプラスして、感動ある卒業式を目指して教師・保護者・生徒と共に残された中学校生活をより充実したものにと考えています。

行政けいじばん

市税の納付および相談窓口



日曜窓口

〔日時〕 2月23日(日)午前8時30分から午後5時まで

夜間窓口

〔日時〕 2月27日(木)午後5時から8時まで

〔場所〕 2階収納課

なお、平成14年度固定資産税・都市計画税(第4期分)、国民健康保険税(第8期分)、介護保険料(第8期分)は、2月28日(金)までに納めてください。

■口座振替のおすすめ

口座振替は、市・都民税等を指定された金融機関等の預貯金口座から、納期限ごとに自動的に振り替えて納税する制度です。納め忘れがなく、納期限ごとに金融機関等に出かける手間も省け大変便利です。

一度の手続きで翌年度から自動的に継続されます。なお、振替手数料はかかりません。

〔申込方法〕 預貯金通帳、印鑑(通帳用)、納税通知書を持参し、金融機関および郵便局の窓口で申し込みください。なお、市役所の窓口でも受け付けていますので利用ください。

〔問い合わせ〕 収納課

就職活動中の方

産業生活課内「求人情報提供コーナー」では、ハローワークインターネットサービス・しごと情報ネットのホームページを利用した求人情報の提供を行っています。両ホームページとも、事業主の意向により、求人事業所名・所在地・電話番号の情報が一部開示されました。その際に利用者の求職番号の入力が必要となる場合がありますので、「求人情報提供コーナー」を利用の際には、求職番号を控えてお越しください。

なお、パソコンの操作が苦手な方は、職員がお手伝いします。



〔問い合わせ〕 産業生活課

有機栽培農業の推進(有機肥料の使用について)

市では、新鮮で、より安全な野菜等の生産を支援するため、農業経営者を対象に有機肥料購入費補助を実施しています。

有機肥料は、牛ふん堆肥とリサイクル堆肥ですが、使用に際しては臭気等が伴います。今月の配布件数は68件ですが、趣旨をご理解いただき協力をお願いします。

〔問い合わせ〕 産業生活課

環境保全実施計画ワーキンググループ進捗状況(第一期)中間報告

環境保全実施計画に基づき水・緑・エネルギーについて、環境保全実施計画推進委員会のワーキンググループがさまざまな調査をし、その中間報告ができました。環境改善課で配布しています。



ワーキンググループ(水・緑・エネルギー)では、ボランティアを募集しています。月1回、平日の夜間に会議を開催しています。関心のある方はぜひ参加ください。

〔問い合わせ〕 環境改善課

国民年金保険料の臨時納付窓口開設

社会保険事務所による臨時の納付窓口が開設されますので利用ください。また、年金相談も行います。

〔日時〕 2月25日(火)から27日(木)までの午前10時から午後4時まで

〔会場〕 保険年金課

〔問い合わせ〕 府中社会保険事務所 042(361)1011

遊びの会に参加しませんか

遊びの会は、市内在住の障害児が、地域の中で有意義な土曜日・休日を過ごせるようにと始められた会です。月2回のうち1回は障害児のみ、もう1回は

通常の学級に通う児童と交流して、合同で行っています。
〔会場〕 狛江第一小学校いずみ学級ブレイクーム
〔持ち物〕 上履き

■遊びの会3学期の予定

月 日	時 間	活動内容	備 考
2月22日(土)	午前9時30分～正午	工 作	合 同
3月8日(土)		美 術	障害児のみ
3月22日(土)		ゲ ー ム	合 同

〔問い合わせ〕 社会教育課

狛江市立狛江第二・第七小学校統合推進協議会では、統合が円滑に推進されますよう、第7回統合推進協議会と併せて、次のとおり広聴会を開催します。

〔日時〕 2月25日(火)午後6時から

〔会場〕 狛江第二小学校

〔問い合わせ〕 学校教育課

審議会等の公開



【狛江市環境保全審議会

〔日時〕 2月21日(金)午後3時から

〔会場〕 狛江市役所小田急線高架下分室103・104会議室

〔問い合わせ〕 環境改善課

【狛江市都市計画審議会

〔日時〕 2月28日(金)午前10時から

〔会場〕 3階市議会第2委員会室

〔案件〕 用途地域等の見直し素案、都市計画区域の整備、開発および保全の方針ほか

〔申込方法〕 都市計画審議会傍聴希望」と明記のうえ、住所氏名および電話番号を記入した往復はがきで2月22日(土)(消印有効)までに申し込みください。傍聴者として決定した方には、決定通知を送ります。なお、定員7人を超えた場合は、抽選となります。

〔申し込み・問い合わせ〕 〒201-8585 狛江市都市建設部計画課へ。

【狛江市選挙管理委員会

〔日時〕 2月20日(木)・3月2日(日)両日ともに午前10時から

〔会場〕 選挙管理委員会事務局 傍聴は先着3人まで

〔問い合わせ〕 選挙管理委員会事務局

【狛江市ごみ半減推進審議会

〔日時〕 2月24日(月)午後2時から

〔会場〕 ビン・缶リサイクルセンター

〔問い合わせ〕 清掃課

春の芽が顔を出しました

道端に、春の訪れを見つけた。枯葉の隙間からそとと芽を出した「ふぎのとう」です。



成人式

1月13日(祝)、エコルマホールで成人式が行われました。式を企画・運営したのは、新成人代表13人で組織された実行委員会です。代表の二宮亨友さんの言葉です。

「抽選会、小・中学生時の写真を集めたスライドショー等、また、成人としての自覚を促すため、市政を考え提言しよう」という企画を行いました。



古民家園で消防演習

文化財防火デーの一環として1月24日(金)、古民家園で消防演習を狛江消防署の協力により行いました。



演習には、狛江消防署や古民家園を管理運営する運営市民協議会のメンバーなど、約50人が参加、市指定文化財荒井家住宅主屋のいり付近から出火したという想定で、消火器での初期消火、119番通報、避難、狛江消防署による一斉放水などの訓練が行われました。



健康と衛生

健康診査 Health

■3・4 月児健康診査

〔日時〕3月12日(水)受付時間は午後1時～1時30分(会場)あいとびあセンター(対象)平成14年11月生まれの乳児(持ち物)母子健康手帳・問診票・保険証
対象者には個別に問診票が送付されます。

〔問い合わせ〕健康課 ☎(3488)1181

■1歳6カ月児健康診査

〔日時〕3月3日(月)受付時間は午後1時～1時30分(会場)あいとびあセンター(対象)平成13年8月生まれの幼児(持ち物)母子健康手帳・問診票・保険証
現在使っているお子さんの歯ブラシ 対象者には個別に問診票が送付されます。

〔問い合わせ〕健康課 ☎(3488)1181

学級 Health

■ママ・パパ学級

現在妊娠中のお母さん・お父さんのための講座です。妊娠中の生活、出産、育児について学びながらお友だちづくりをしま

せんか。

〔会場〕あいとびあセンター
〔申し込み・問い合わせ〕健康課 ☎(3488)1181へ。

■飼い主のいない猫との共生モデルプランセミナー

人と猫が地域で上手に生活していくためのアイデアや苦勞などを話し合いませんか。



相談 Health

■育児相談

育児に関する悩みや相談、もちろんお母さん自身の心や体のことなど気軽に相談ください。

保健師、栄養士、歯科衛生士



等が相談に応じます(お子さんの身長、体重も測れます)。
〔日時〕2月19日(水)午前10時～正午(会場)あいとびあセンター
〔問い合わせ〕健康課 ☎(3488)1181

■フロアー健康相談

自分や家族の健康のこと、食事のこと、子育てのこと等を保健師・栄養士等が相談に応じます。

〔日時〕2月21日(金)午前9時30分～11時30分(会場)あいとびあセンター
〔問い合わせ〕健康課 ☎(3488)1181



休日診療

〔会場〕あいとびあセンター
〔診療日〕16日・23日
〔受付時間〕午前9時～11時30分・午後1時～4時30分
○休日応急診療所
☎(3488)9121
○休日歯科応急診療所
☎(3488)9171
○休日診療薬局
☎(3488)1519

24時間

医療機関案内



○狛江消防署
☎(3480)0119
○東京消防庁テレホンサール
☎042(521)2323

インフォメーション

催し

■こまえ祭市

〔日時〕2月23日(日)午前10時～午後3時(場所)市役所前市民ひろば(出店受付)店舗・フリーマーケットとも16日・17日(定数になり次第締め切ります)
〔問い合わせ〕こまえ祭市の会、山岸 ☎(3480)2074

お知らせ

■平成15年度中央公民館ショーケースの利用申し込み

中央公民館の利用団体で、4月からショーケース(展示)の利用を希望される団体は、2月17日(月)～3月3日(月)に申し込みをお願いします。申込用紙は、中央公民館で配布しています。
〔問い合わせ〕中央公民館 ☎(3488)4411

■平成15年度中央公民館保育室の保育を希望される方へ

中央公民館には、グループで継続的に学習・文化活動を行う方のために保育室があります。子どもの社会生活、成長の場、そして、お母さんが子どもを預けることそのものを学習にして

大きなエノキを守りたい

和泉本町2丁目23番地先の野川緑地公園の脇に大きなエノキがあります。太い幹を立て、枝を大きく横に張った高さ20mほどの樹齢およそ100年の大木です。春から晩春にかけて花が咲き、秋には赤褐色の甘い実をつけます。

お近くを通行される際にはぜひご覧ください。



〔問い合わせ〕環境改善課

環境を考える

市民の声 84

生産者の顔が見える野菜



高木 光雄さん
東野川一丁目在住

に対する信頼が失われています。昔は野菜を市場に出荷していましたが、今はマインズショップや庭先販売で、生産者の顔の見える野菜作りをしています。私たちはフェロモントラップなどを使い、なるべく農薬を控えて、低農薬で堆肥を沢山入れ、有機農産物に努めています。皆さんが安心して食べられる野菜、アタラシイ(新鮮)・アジカヨイ(おいしい)・アンゼン・アンカ(安い)、この4つのアを守り、生産者と消費者との心の触れ合うまちづくりを目指しています。我が家の庭には、毎年春になると驚がやって来てきれいな声で鳴いています。こんな自然を守りたいと、今日も元気に農作業に励んでいます。

東京は高層ビルが次々と建てられ緑が年々減少しています。東京の緑被率はイギリスの10分の1だそうです。緑がなくなると、温暖化が進み環境の悪化が心配されます。多摩川の清流と豊かな緑を求めて多くの方が移り住んできた狛江市も、昔は多くあった水田や雑木林がなくなり、農地も随分減ってしまいました。都市の中で農業を続けるのは大変ですが、農地を守り続けたいと思っています。最近、輸入野菜の残留農薬や牛肉などの偽装表示が相次ぎ食

ホームページアドレス
http://www.city.komae.tokyo.jp

市長への手紙

あなたの声を市政に

専用はがき(市役所、各地域センター等)
広聴FAX(3480)8080

皆さんから届いた「市長への手紙」の一部を要約して紹介します。

(一)意見・ご提案

エコルマホールで保育付きの講座に出席しました。保育が付いていたので落ち着いて参加できました。今後さまざまなイベントに保育付きのものを増やしてください。

(二)市長回答

エコルマホールは、狛江市文化振興事業団が運営しています。平成7年のオープン以来、同ホールでは色々な行事等に広く利用されており、市における文化の発信地として好評をいただいております。ここに保育室付きのイベントを増やしてほしいとのご要望ですが、エコルマホールでの事業には、狛江市文化振興事業団の主催事業と、貸しホール事業があります。貸しホール事業については、その主催者の判断になるわけで、狛江市文化振興事業団としては楽屋等を利用して保育を行うことは制限しておりませんが、したがって事業ごとに主催者にその旨を望んでいただくことになるかと思いますが、市が借りて主催する場合、育児中の世代を対象にした事業においては、それぞれの所管課に対し、積極的に設置するよう庁内徹底を図りたいと思います。

狛江市文化振興事業団の主催事業につきましては、通常すべての部屋を活用しておりますので、保育に充てるスペースを取るのには難しいことです。しかし今回の申し出を機会に、今後個々の事業ごとに設置が可能か、狛江市文化振興事業団とともに研究・検討してまいりたいと思います。

セミナー

■子どもボランティアスクール
3月「世界の国を知ろう」

「日程」3月1日(土)「会場」あいとびあセンター「対象」小学校3～6年生30人
「申し込み・問い合わせ」こまえボランティアセンター ☎3488)0294へ。

■知的障害者を対象とした消費生活講座
「日時」2月25日(火)午前10時～正午「会場」あいとびあセンター(無料)「講師」徳永ヒサ子さん(消費生活相談員)「講演内容」障害者およびその関係者に悪徳商法の危険を防ぐ方法、上手な買い物について等。

「申し込み・問い合わせ」2月20日(木)までに笠松 ☎3488)3472へ。

募集

■学校事務臨時職員

「職種」市立小学校の事務(募集人員)若干名(50歳までの方)「勤務時間等」3月1日～平成16年3月31日で教育委員会が指定する日(週4日・1日5時間)「申込方法」2月24日(月)までに履歴書を持参(土・日曜日を除く午前9時～午後5時)応募書類は返却できません。
「申し込み・問い合わせ」学校教育課へ。

■野川地域センター運営協議会臨時職員

「勤務内容」事務(主に図書室関係)「募集人員」1人「勤務日」指定された日(週2～3日土・日曜日、祝日勤務あり)の正午～午後5時「資格」パソコンのできる方で、市内在住50歳までの方「申込方法」2月26日(水)までに履歴書(写真添付)を持参(土・日曜日を除く午前9時～午後5時)書類選考のうえ、後日面接

「問い合わせ」野川地域センター ☎(3480)2211

■学習教室児童

「募集」小学校4年生15人、5・6年生若干名「教科」国語・算数「費用」7,000円
「申し込み・問い合わせ」2月17日(月)～21日(金)午前8時30分～午後5時、シルバー人材センター ☎(3488)6735へ。

スポーツ

■少年少女スリーオンスリ大会

「日時」3月16日(日)小学生の部・午前8時45分集合、中学生の部・午後1時15分集合「会場」市民総合体育館「対象」市内在住の小学3年生～中学生「チーム構成」小学校3・4年生の部は男女混合、5・6年生の部は男女別、中学生の部は男女別(ただし、男女混合の場合は男子の部とする)のチームとし、1チーム3人登録メンバー

子育て

は5人まで(参加費)1人100円
「申し込み・問い合わせ」2月17日(月)～28日(金)までに参加費を添えて体育課 ☎(3430)1141へ。

■スポーツセミナー

「日時」2月25日(火)午後7時から「会場」市民総合体育館「演題」総合型地域スポーツクラブについて「これからの地域スポーツのあり方を考える」
「問い合わせ」体育課 ☎(3430)1141



保育園での餅つき

和泉児童館

☎(3480)1441

■幼児のつどい 毎週木曜日午前11時～正午。未就学・就園前の幼児を対象に、保護者と一緒に遊戲や体操、いろいろなものを作って、楽しいひとときを過ごします。持ち物は上履き。20日「元気に遊ぼう」27日「おひなさま製作」

■ドッジボール大会 低学年「日時」24日(月)午後3時30分から 高学年「日時」26日(水)午後

4時から。参加費あり

■つくってみよう「ピースで作ろう」アクセサリ「日時」17日(月)・19日(水)・21日(金)各午後3時～4時30分「対象」幼児(保護者同伴)から。参加自由

■子育て講演会「子育てを楽しむ」子どもの目・親の目」元保育園園長による実践的な子育てのアドバイスや育児の楽しみ方などを語り合います「日時」22日(土)午前10時30分から「対象」乳幼児をもつ保護者(定員)20人(託児あり・2歳以上)「申込方法」2月15日(土)から窓口

岩戸児童センター

☎(3489)5414

■折り紙教室「おひなさまづくり」「日時」17日(月)午後3時～5時「対象」小学生。参加自由



■つくって食べよう「あつあつ中華まん」「日時」26日(水)午後2時から「対象」小学生(定員)24人「申込方法」19日(水)から窓口先着順。本人申し込みのみ受け付け「費用」100円

子ども家庭支援センター

☎(5438)6606

■たんばのつどい みんなでリトミック「日時」28日(金)午前10時30分から「対象」乳幼児親子。参加自由

■みんなでリトミック「日時」3月3日(月)・7日(金)午前10時30分から「対象」1歳以上の乳幼児親子「申込方法」24日(月)から電話または窓口(定員)各40人

駄倉保育園

☎(3489)2441

■園庭開放 広い園庭で、保育園のお友だちと一緒に元気いっぱい体を動かして遊びませんか。砂場や遊具がたくさんあります。お子さんを連れてご自由に参加ください。なお、身長、体重測定も行っています。園の誕生会も実施していますので、誕生会の様子もご覧ください「日時」20日(木)午前9時40分～11時(雨天翌日)(持ち物)親子とも汚れてよい服装で、着替え・タオル等持参

狛江市どもの家

☎(3488)1231

■園庭開放 保育園のお友だちと楽しく遊びませんか。手遊びやリズム体操も予定しています。子育て相談や離乳食の相談も行っています「日時」20日(木)午前10時～11時(雨天中止)

多摩川保育園

☎0424(83)4667

■折り紙教室と園庭開放「日時」21日(金)午前10時～11時

図書館

上和泉地域センター

☎(3489)9101

■図書室おはなし会「日時」24日(月)午後4時から(絵本2冊)「対象」3歳以上「おはなし」かっこからんこからんこ「パネルシアター」てぶくろ